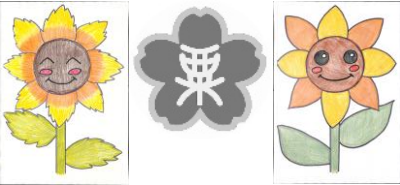


R 7	羽咋小学校	粟ノ保小学校	瑞穂小学校	西北台小学校
校章 ＋ イメージ				
活性化 事業名	FLY HIGH! OVER THE TEPPEN! ～高く跳べ！テッペンを越えろ！～	All for Happiness ～すべては子どもたちの幸せのために～	Beautiful Japan ～瑞穂のかわらぬもの かわりゆくもの～	Final year, GRIT up de well-being
Hakuism DIVE 2.0	★デジタル教科書、Hakuism DIVE2.0コンテンツ児童の使用率100% ・推進チーム主導によるDIVE研修を実施 ・Hakuism DIVEコンテンツを児童と共有 ・整理・分析のコツを児童主体で開発・発信 ・月1回「新聞WEEK」を設定全学年で「地鳴り」「次世代のボイス」等の投稿欄に投稿	★Hakuism DIVE2.0の校内研修会の実施（3回） ★児童によるHakuism DIVE 2.0の視聴・活用タイム（朝学習時に全学年6回） ★書く力の向上に向けた取組（新聞掲載30回以上） ・新聞記事に触れる機会を増やす新聞コーナーの設置 - 掲載された児童の紹介（メール、給食時） ・「新聞読んでコンクール」の取組（3学年以上） ・教員も取り組む「地鳴りチャレンジ」	★HakuismDIVE2.0に関する意識調査（教師・児童） - 教師：デジタル教科書の効果を生かすことができたか - 児童：自ら学び方を選ぶことができたか - 肯定的回答80%以上 ・定期的な「DIVE OJT」による活用法の共有 ・デジタル教科書を使った予習・復習の勉強法で学びをメタ認知 ・デジタル教科書を授業や家庭学習で活用し、個別最適な情報の整理・分析の仕方をアップ	★児童用・教師用デジタル教科書を活用した授業実践90% ★ICT機器を活用することで、自分のペースで理解しながら学習を進めることができる。 - 児童アンケート 肯定的回答 100% ・指導技術を向上させるためのデジタルOJT ・月1回情報モラル教育 ・「学びタイム」や「振り返り」の質の向上 →学びタイムの活用 ・デジタルとアナログのバランスを考えた家庭学習
学力向上	★市学力調査において全学年市平均を上回る ・リアルタイムで児童一人一人の学習状況を把握する「マナビジョン」の作成 ・デジタル採点システムを活用した学力向上の効果的な指導 ・AIドリルの活用と徹底したモニタリング	★県基礎学力調査・全国学力調査 設定目標を上回る ★市学力調査 半数以上の学年教科で市平均を上回る ・対話や自己決定を活かした「単元デザインシート」 ・「学びアップ広場」で目指す姿や取組を全校で共有 ・主体的な対話を引き出すための掲示物 「対話のきせつ」 ・「書く力」向上のために条件作文、地鳴り投稿	★国・県の学力調査にて県平均正答率を上回る ★市学力調査で正答率85%を上回る（市の平均を上回る） ・朝のMEXTから朝学習へ、運動と学びの接続をルーティン化で集中力の向上 ・個別最適な デジタルとアナログを併用したドリルタイムや家庭学習 ・目的を明確にした、対話による情報活用能力の育成・発揮	★羽咋市学力調査において市の平均をR6の結果より上回る。 ・OUTPUT（読む・書く） ・教職員による月1回の読み聞かせタイム ・校内学力テストの実施（11月） ・組織的・計画的に蒂タイムの実施
英語教育 推進	★英検5級取得率95%/4級以上取得率45%（第6学年） ・「English Day（金曜日）」の設定 ・専科とALTによる昼の校内放送 ・英語で話す力を育成するスモールトーク ・上位級取得者の育成を図る家庭学習サポート ・英検ジュニア受験の検定料無料化	★4年生英検jr.シルバー受験 ★5・6年生英検5級以上受験 →卒業までに5級取得率95%以上、4級45%以上 ★1～3年生英検jr.ブロンズ以上にチャレンジ ・イベント開催でALTや教職員と英語でのやりとり ・週1回「Eタイム」の設定 ・ICTを活用した家庭学習 ・英検受験級ごとのレベル別学習	★英検5級取得率6年95%以上、5年45%以上 ★英検4級取得率45%以上（6年） ・希望受験級に分かれた対策学習 ・English Weekでの生きた英会話の場面設定 ・月の行事等に応じたイングリッシュボードの掲示 ・全学年、EnglishDayでの号令を英語で実施	★英検 6年生4級取得45%以上 5級取得100% 5年生5級取得80%以上 ・英単語や表現の習得を図る「ぐんぐん検定」 ・毎週水曜日English day ・JTEの活用 - オンライン英会話（全学年）西北台劇場など ・英検無料キャンペーンの積極的利用

R7	邑知小学校	羽咋中学校	邑知中学校
校章 ＋ イメージ			
活性化 事業名	おもいきり うごいて自分で ちからにしよう！	主体的・協働的に学び、 高め合う生徒の育成 令和7年	考働力の育成 状況を見つめ、自ら考え、動き出す力
Hakuism DivE 2.0	★児童アンケート(ICTを活用した学び方)肯定的評価90%以上 ・国語科「マイ黒板」を中心としたデジタル教科書の活用 ・児童の自主的なタブドリ活用（デジタル教科書の教材リンク機能を活用）	★全教科でICTを効果的に活用した授業実践を行う。 ・ゴールの共有と学びの蓄積 ・デジタル教科書の活用 ・AIドリルの活用 ・生徒が学び方を学べるアイテムを教科で1つ以上スタディDIVEにアップする	★さまざまなデジタルツールを活用し、生徒の「個別最適な学び」を推進する ・ゆだねる授業の実施 ・スタディDIVE上にデジタルツールを集約し、活用させる ・実践交流（校内研修会） ・情報モラル集会の開催（月一回）
学力向上	★市学力調査において、全学年、全教科、市平均以上 ・教師力向上のためのふり返りタイム「Eduチャージ」の実施 ・東京書籍webプリント、スマートスクールネット掲載問題の活用 ・表現力をつけるための「表現力アップウィーク」の設定（作文指導）	★学力調査等で県平均を7ポイント以上 ・「生徒に委ねる時間」を設定した授業実践 ・全員1回以上要請訪問&先進校視察 ・振り返り＋見取りで有効性の検証 ・基本タイム&昼学習の充実 ・「週課題」の計画的な設定 ・タブドリWEEKの設定	★学力調査県平均7ポイント以上 ・学習計画表の作成と実施 ・授業での学び合い（振り返り・モニタリング） ・「やればできる」基礎・家庭学習の定着の取組 ・活用力問題とAIドリルの取組 ・一往復半のやり取り ・読書活動の充実
英語教育 推進	★各学年の目標値達成＋上位級への挑戦 6年：5級95%、4級45%、5年：5級65%、4年：5級40% 3年：ブロンズ50%、2年：ブロンズ70%、1年：ブロンズ50% ※1年受験率、2・3年達成率、4～6年取得率 ・各級の担当教員制による「エキスパート」英語指導 ・家庭と連携した英語教育・家庭学習サポート	★3年生：3級以上取得率 60%以上、うち準2級以上15% ★2年生：4級以上取得率 70%以上 ★1年生：4級以上取得率 50%以上 ・スピーチ&「音読メーター」で話す力UP ・ALTによる英作文チェックで書く力UP ・「English Space」の拡充 ・English Career&Global Gateway	★英検3級取得率 →3年70%以上、2、3年50%以上 ・市内ALT・国際交流員との交流 ・単語・音読アプリの活用 ・ALTとの作文・面接練習